

夢に向かって一歩ずつ

「虹蔵不見（にじかくれてみえず）」雨が雪に変わる頃、立冬も過ぎ日毎に寒さが増しています。そんな中、寒さに負けず、2時間目の休み時間には音楽に合わせ、マラソン記録会に向けて多くの子どもたちの走る姿がありました。日頃より、保護者の皆様、守り隊の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動にご理解ご協力を賜りますこと、心より感謝申し上げます。

11月1・2日には、地域のボランティアのみなさんのご協力を得て、子どもたちの草取りや落ち葉掃きをおこないました。守り隊の青木さんからは「がんばるぞー！」のかけ声と、治田型コミュニティースクールの井浦さんからは「地域のみなさんがしてくれていることを、みなさんが大人になったら、今度はみなさんがしてあげてください。」という熱いメッセージをいただきました。14日には、治田公園、治田神社の落ち葉掃きをし、その落ち葉等で、氏子総代の高村さんにお世話になり盛大に焼き芋会を行いました。また19日には5年生が、上山田文化会館で行われた月の都千曲ふるさと学習発表会で、学区内のことを堂々と発表してくれました。いずれも、子どもたちの生の姿を多くの方々に見ていただく機会となりました。

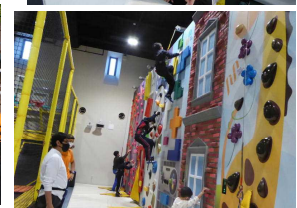
「学校は地域のものであり、地域と共に創るもの」地域の願いや思いを大切に、地域に開かれた学校をめざし、できるだけ保護者、地域の方々に学校の様子を見ていただき、本校の教育理念であります「地域に学び、地域に発信」を実現して参りたいと思っております。

《11月のニュース》

(校長 松田 幸一)



11月に2週間、マラソン旬間がありました。自分の目標を決めて、休み時間や体育の時間、その他の時間も頑張って走っていました。走り終わって疲れたけどやりきったぞという誇らしい笑顔がいっぱいでした。マラソン記録会は雨でぬかるんでいて予定した日から延期が続いていますが、マラソン旬間が終わっても走っている姿など、子ども達の自主的にコツコツ取り組む姿が光っています。また、後日の記録会では、苦しくても走り切ったり、仲間の応援したりと自分を出しきるいい時間になるといいですね。



10月27・28日(木・金)に6年生が富山・新潟方面に泊まりで修学旅行に行くことができました。黒部ダムでは、山々にあんな巨大なダムを造った苦勞に驚いたり、貴重な放水を見ることができました。富山湾クルーズでは、おだやかな夕焼けの海の美しさと爽快感にみんな笑顔でした。2日目のお土産は、予算の中で誰にどれにするか、悩みながら楽しい経験ができました。そして、最後のロッテ新井リゾートでは、命綱をつけて、木々の間のロープなどを渡ったり、滑車で空中を飛んだり、本格的なアクティビティに歓声を上げながら体を使って遊ぶ体験ができました。直接見たり、聞いたり、体験したりと本物に出会う学習の旅でした。



5年生が19日(土)に上山田文化会館にて、「月の都 千曲『ふるさと学習』」で調べてきたことを発表しました。前日リハーサルで大きく変わったため、不安も大きかったと思いますが、当日は堂々と今までで一番すばらしい発表をすることができました。発表会が終わった後、「みんなが堂々として、すばらしい発表だったので、最後に涙が出てきました」と、感想を伝えて下さる方もいらっしゃいました。今回の発表会を終えて、子どもたちがとても大きく変わったなと感じました。それは、プレゼンテーションソフトを使っているプレゼン力がまた一段とパワーアップしたということです。昨年よりも、『わかりやすく相手に伝えるという』という事を意識して、原稿・スライドを作り、しゃべり方もゆっくりとていねいに発表することができていました。これからの学習や児童会活動などに、今回の経験を大いに活かして、来年は治田小学校の『顔』として、これからも活やくして行って欲しいと思います。

17日(木)にさつまいもを育ててきた1年・3年・4の1が合同で焼きいも会をしました。以前に収穫しておいた大きなさつまいもを新聞紙やアルミホイルで包み、そして学校中の落ち葉や枝を集めて準備してきました。5年生も神社のボランティア清掃で落ち葉を集めたものを持ってきてくれました。火をつけドキドキ、食べごろになるまでもワクワクでした。灰や炭の中から出てきた温かい焼きいものアルミホイルをはがして食べると、トロッと甘くて子どもたちの笑顔があふれました。自分たちの育ててきたさつまいもがおいしく変身し、充実した栽培学習になりました。



15日(火)に3年生がりんご学習で下寄さんの畑に行きました。葉摘みをしてから、約一ヶ月。ご厚意で一人3個ずつ収穫させてもらいました。とり方やどんな色のりんごがおいしいのかも教えてもらいました。沢山実っているりんごをよく見ながらじっくり選んでいました。1学期の花の観察から始まったりんご学習。見学や体験を通して多くのことを学ぶことができました。

2年生が10日(木)に稲荷山養護学校の1、2年生とオンラインで交流を行いました。稲荷山養護学校の発表では、「お祭りわっしょい」の太鼓を聞かせてくれたり、お祭りで作った「わにわにパニック」のやり方を教えてもらったりしました。治田小からは、自己紹介とヤギのミルクちゃんの紹介と、鍵盤ハーモニカで「椰子の実」の演奏をしました。カメラ越しにお互いの拍手が飛び交いました。感想の場面で、「ずっと楽しみにしていました。交流してくれてありがとう。顔を見ることができてうれしかったです。」と発表がありました。稲荷山養護学校のお友だちからは、「白い生き物が、おもしろかった!」「楽しかった。」という感想が出ました。稲荷山養護学校のお友だちの一生懸命な姿に触れることができました。交流のお礼をしたいという意見が出て、お手紙を書いてまた交流を続けていきたいと思いました。



4日(金)に、4年生が荏沢川石堰堤見学に行きました。荏沢川石堰堤の歴史と堰堤の役割をお聞きし、実際に石堰堤の周りや川の様子を見ました。土砂流模型実験、ワンカップ雨量計を使った実験では、前週に学んだ「土砂災害」や「雨量」について、具体的に学ぶことができました。ワンカップ雨量計を一人一つずついただき、これからも雨量に関心を持つことができると思います。4年生の社会科では、わたしたちの祖先がどんな願いをもち、どんな努力をしてきたかを学びます。今回の見学を通して、子どもたちは、わたしたちの祖先が「土石流が来ないように」「下流域の人が安心して暮らせるように」という願いをもっていただいていたことを想像することができました。並べられた石の大きさや数から、作るための大変さも理解できたと思います。この石堰堤は登録有形文化財にも指定されています。先人の努力に誇りと感謝の気持ちをもって、地域に根付いた人に成長してほしいと思います。

子どもたちの下校時刻(基本) ※行事等で変更があります。

	月	火	水	木	金
1年					
2年					
3年					
4・5・6年					

12月の主な行事予定【11月28日(月)~1月10日(火)】※追加や変更等もあります。

11/28(月)	市学年・専科会(4時間授業) マラソン記録会(2校時1・2年)(3校時3・4年)(4校時5・6年)	
11/30(水)	3年: 器楽教室(早川先生)	
11/30(水) ~12/6(火)	5時間授業	
12/1(木)	4~6年: 児童会(5校時)	
12/2(金)	4年: 社会見学	
12/5(月)	6年: 中学校部活動参観	
12/7(水) ~13(火)	個別懇談会 5日間	
12/19(月)	全校研究授業(4時間授業) (6の2) 5年: 木工教室	
12/20(火)	2年: みそづくり	
12/26(月)	2学期終業式	
1/10(火)	3学期始業式	